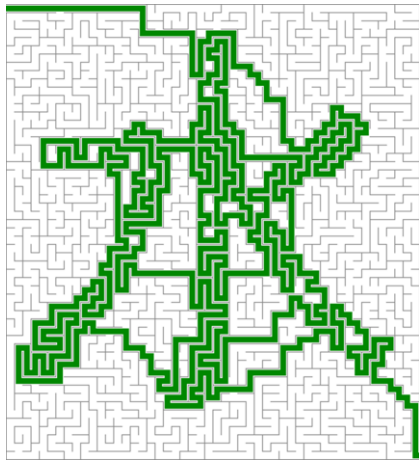
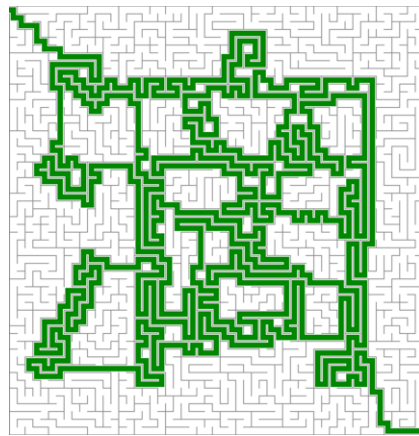


す い



て き



ころがしてみませんか？

機械システム工学科 流体工学研究室

場所:工学部研究棟Iの1階ホール

転がる水滴の実演をしています。転がしにきてね！

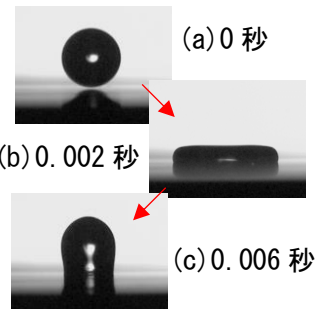
街を行き交う人の傘、水溜りや道路に落ちる雨粒。何気ない日常の風景の中にも科学では十分解明されていない現象はたくさんあります。特に、固体面を濡れ広がる液滴、滑る液滴や衝突する液滴は、インクジェット、自動車エンジンのインジェクターやスプレー冷却など数多くの工業分野でも見られ、どれだけ濡れ広がるのか？など、濡れの程度は、製品の質や装置の効率を大きく左右する重要な問題です。私達は、滴や液体がどれだけ表面を濡らすことができるのか？という疑問に答えるための研究を実施しています。



“濡れ”は自然の中にも見られる現象



固体表面を滑る液滴



テフロン表面に衝突する水滴